

報告ダイジェスト

- ・新型コロナワクチン接種進捗状況 (報告1)
- ・工房ぱれっと展示企画/寄付金をお願い (報告2)
- ・新入居者紹介/新職員紹介 (報告3)
- ・えびす・ぱれっとホーム新システム導入について (報告4)

報告1 新型コロナワクチン接種進捗状況及び現在の様子について

昨年来、世界中で猛威をふるっている新型コロナウィルス。各セクションとも感染対策と現場の運営のバランスを取りながら、気の抜けない日々が続いております。各セクションから、ワクチンの接種に関する進捗を含めて報告します。

たまり場ぱれっと

昨年2月から半年間は、すべての活動を休止しました。ダンス教室を含めて、8月末から少しずつ活動を再開、参加者には健康チェックカードの提出をお願いし、各グループに感染対策グッズを配布、マスクをしながらの活動を進めています。利用する公的施設の休館に伴い、今年に入ってもまだ2回しか全体プログラムを開催できておらず、宿泊行事についても当面実施を見合わせていますが、新しいボランティアも沢山加わり、皆で工夫しながら少しずつ活動を継続しているところです。

おかし屋ぱれっと/工房ぱれっと

おかし屋ぱれっとには渋谷区医師会から医師と看護師が派遣され、希望するメンバーはいつも通り慣れた施設内でワクチン接種が受けられました。スタッフは区外在住者も渋谷区内の企業で優先的に受けられるなど、福祉施設で感染を広げない、施設の運営を止めない、という区の姿勢が見えました。

活動の面では、感染拡大を受けて一度は再開した販売会も再休止になるなど厳しい状況が続いていますが、企業での置き菓子やオンラインショップの充実、学校関係への納品など、製造が途切れないよう工夫をしています。

えびす・ぱれっとホーム/しぶや・ぱれっとホーム

今年に入ってから入居者の移動支援を徐々に再開していましたが、今般の感染急拡大により、再び控えています。今年の5月末からは東京都のPCR検査事業により、全職員・アルバイトのPCR検査を週1回行なっています。入居者の方々は9月末には全員のワクチン接種が完了する予定です。共有スペースでのマスク着用、定期的なアルコール消毒、食事時間を分けるなどできる限りの対策を行ないつつ、ホーム内での楽しみを見つけながら過ごしているところです。

ご協力をお願いします!

報告② 工房ぱれっと展示&販売会の企画紹介

ぱれっとからほど近い『渋谷ブリッジ』。ここは以前、東急東横線が走っていた場所で、地下を走るようになったことにより跡地に誕生した建物です。ここには、多様な客室タイプを持つホテル、入居者が自由に空間を創れるオフィスなど、大変ユニークなテナントが入っています。その中のひとつに「地域に開かれた保育所」として「渋谷東しぜんの国こども園」があります。このユニークなところは保育所だけではなく、「small alley cafe」というコーヒーショップや「BUTTER」という多目的スペースを運営していること。まさに地域に開かれた保育所として多くの人に愛されています。

●この場所を使って

実は今回この BUTTER にて、工房ぱれっとの展示販売会を開くことになりました。以前から small alley cafe ではおかし屋ぱれっとのクッキーを扱っていただいたり、卒園式のプレゼントにクッキーを提供したりと、多くの協働の機会をいただいて来ました。そのご縁もあり今年12月、さらに大きなイベントを企画することになったのです。

●今、工房ぱれっとが抱える大きな課題

コロナ禍の中、再三お伝えしております通り、作業所の売り上げは大幅に落ち込みました。出張販売の相次ぐ中止、地域のイベントも次々と延期となるなど、販売の機会は激減しました。中でも、工房ぱれっとの主力商品「らぶらび」(世界にたったひとつのぬいぐるみ)は、作っても、販売場所が無いというジレンマに陥っています。最近ではらぶらびだけでなく、色々な動物やくだもの、野菜などのユニークなぬいぐるみ達が生まれ

ています。少しでも多くの皆さまに、手に取ってその魅力を知って欲しい、そして何と言っても、作り手である工房ぱれっとの通所員たちに出番を作りたいという想いを強く持っています。

●具体的内容

実施は12月9日(木)~14日(火)を予定しています。会場の設営プランは、13年前から現在までおかし屋ぱれっとで使用しているデザインギフトBOXのデザインをしていただいたお二人に依頼し、会場を訪れた人がわくわくするような仕掛けを考えています。期間中の催しも展示販売だけではなく、参加型のワークショップ、らぶらびを主役にしたアニメーション上映など次々とアイデアが挙がっています。

●そして大きなハードル

課題は資金調達です。開催にかかる費用は、会場費、アニメーション作成費、展示の設営費など含めて約80万円を見込んでいます。もちろん助成金の申請も行なっていますが、多くの寄付金も集めないと足りません。今回ひとりでも多くの皆様にぱれっとと「らぶらび」達の存在を知っていただきたいと考えています。皆様のご協力、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

(おかし屋ぱれっと所長 玉井七恵)

【工房ぱれっと展示販売会プロジェクト】

寄付金送金先

・ゆうちょ銀行 記号0190 番号9-18316

特定非営利活動法人ぱれっと

福祉作業所 おかし屋ぱれっと

※このほかの送金方法につきましては

03-5766-7302 palette@npo-palette.or.jp

事務局長南山までお気軽にお問い合わせください。